

# 衆議院財務金融委員会ニュース

平成 22.3.16 第 174 回国会第 8 号

3 月 16 日（火）第 8 回の委員会が開かれました。

## 1 関税法及び関税暫定措置法の一部を改正する法律案（内閣提出第 22 号）

- ・菅財務大臣、古川内閣府副大臣、野田財務副大臣、佐々木農林水産大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行い、質疑を終局しました。
- ・採決を行った結果、賛成多数をもって原案のとおり可決すべきものと決しました。  
（賛成 民主、自民、公明 反対 共産）

（質疑者及び主な質疑内容）

### 福嶋 健一郎君（民主）

- ・WTOドーハラウンドの交渉状況、政府の対応、菅財務大臣の交渉に臨む決意について伺いたい。
- ・税関の役割についての基本的認識を伺いたい。
- ・昨年当委員会において、関税定率法等一部改正案に対する附帯決議で税関職員の定員の確保、処遇改善等を求めたが、その後の政府の対応について伺いたい。

### 竹下 亘君（自民）

- ・米国との F T A（自由貿易協定）交渉の推進と農業の戸別所得補償制度の創設は一体であるとの民主党の考え方に変わりはないか伺いたい。
- ・これからの世界の貿易、関税、自由貿易の在り方について菅財務大臣の認識を伺いたい。
- ・アジア始め途上国における通関手続きの円滑化に向けた日本の国際的貢献についての認識を伺いたい。

### 田中和徳君（自民）

- ・野党時の主張との齟齬及び財源不足について財務大臣の見解を伺いたい。
- ・行政における無駄の排除については財務省が主導的に取り組む必要があるのではないか。
- ・横浜における A P E C 開催及び羽田空港新滑走路供用開始に伴う税関業務増大に対する取組方針について伺

いたい。

### 石井 啓一君（公明）

- ・外為特会などの積立金を一般会計に繰り入れることで日本の財政に対する市場からの信頼が損なわれる懸念はないか。
- ・第二次事業仕分けに予算削減目標額は設定されているか。また、財務省として予算削減に期待しているか。
- ・民主党マニフェストの実現と財政健全化ではどちらを優先するのか。また、多額の予算を計上してでもマニフェストを実行するのか。

### 佐々木 憲 昭君（共産）

- ・国境措置は、国内の農産業を守るために重要な役割を果たしていると考えますが大臣の認識を伺いたい。
- ・国境措置を撤廃した場合の国内農業に与える影響についての農林水産省の試算結果を示して欲しい。また、この試算に対する大臣の見解を伺いたい。
- ・米国との F T A 締結により農産物に対する関税が引き下げられ国内農家の経営に悪影響を与える懸念はないか。

## 2 株式会社日本政策金融公庫法の一部を改正する法律案（内閣提出第 23 号）

- ・菅財務大臣から提案理由の説明を聴取しました。